

グループ名	ユニット名等	科目名	担当教員名	対象学年次	学期
自己発見	2単位 地域を知る	地域フィールドワーク	大崎健史	2年次	秋

授業のキーワード	風土という価値、歴史という価値、人と心という価値
授業の概要・目的 及び修得させる知識・技能	地域の価値とは何でしょうか。地域に長く住むからこそ逆に見落としてしまう価値もあるでしょう。この授業では5感を使いながら、群馬という地域の価値を再発見することを目的としています。
履修のアドバイス・ 前提科目等	「コミュニティとガバナンス」（春学期）と連動しています。

授業展開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	イントロダクション	地域の価値は経済力だけでなく、風土や歴史などの観点からも評価できます。群馬における価値について探索して、今まで気付かなかった面白さを知りましょう。	第9講	観光をプロデュースしよう②	第9回とは違う地域とお店を紹介しながら、どのような地域の価値が見出せるか考えてみましょう。
第2講	フィールドワークの方法	フィールド調査に必要な基礎調査の方法も学びます。	第10講	群馬の文化を知ろう	文学や音楽など現代の群馬の文化を鑑賞し、地域の文化を読み解いてみましょう。
第3講	「地域の価値」を語ろう	自然、風景、建物、イベントなど、ふだん私たちが気にも留めないものも地域の価値となります。そういったものを紹介してみましょう。	第11講	若者の暮らし①	若者の「居場所」について論じた文献を読みつつ、居場所としての地域について考えてみましょう。
第4講	「地域」×「キャラクター」＝魅力	いま、ゆるキャラがヒットしていますが、群馬にもたくさんのゆるキャラがあります。それらを調査してみましょう。絵が好きな人は自分でデザインしてみましょう。	第12講	若者の暮らし②	地域において若者が快適に暮らせるような仕組みについて、政治・行政の観点から議論してみましょう。
第5講	「食」を紹介してみよう	群馬には自然環境を活かした食材や料理があります。地域の料理からスイーツまで面白い料理を調べてみましょう。	第13講	「地域の価値」まとめ	風土という価値、歴史という価値、人と心という価値の調査を通じて、自分が面白いと思った地域の価値を発表し、議論しましょう。
第6講	地域の「魅力」を語ろう	観光を意識しながら、群馬にある面白いスポットについて紹介してみましょう。	第14講	フィールドワーク調査発表	フィールドワークの調査結果について各自で発表します。
第7講	地域の「魅力」はどう語られているか	パンフレットを読み、面白いパンフレットはどのように魅力的に書いているか紹介してみましょう。	第15講	まとめ	講義を総括します。
第8講	観光をプロデュースしよう①	インターネットで紹介された観光コースに加え、自分の感性で面白いと思うスポットやお店を入れた観光のコースを考え、紹介してみましょう。	評価方法		授業参加、発表、レポート
備考 (関連する資格・試験等)					
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
田村明『まちづくりの実践』（岩波書店、1999年）					